

1. 件名：「新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（玄海原子力発電所第3号機及び第4号機 設計及び工事の計画の変更認可（海水ポンプ取替工事））【7】」

2. 日時：令和3年8月5日（木） 13時30分～15時40分

3. 場所：原子力規制庁 9階A会議室（一部TV会議システムを利用）

4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

関企画調査官、鈴木主任安全審査官※、西内安全審査官、
岩野審査チーム員

九州電力株式会社：

原子力発電本部 原子力設備グループ課長※ 他12名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料：

・資料－1 玄海3/4号機 海水ポンプ取替工事に係る設工認変認 説明事項リスト

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:04	原子力規制庁のイワノですね。それでは、玄海 34 号機の海水ポンプ取替工事に係る設工認へん人のヒアリングを始めたいと思います。それではまず九州電力のほうから前回の非営利ヒアリングの際に出た確認事項について説明をお願いします。
0:00:23	はい。はい、九州電力の榎並です。本日はよろしく願いいたします。それでは本日は、全体も、4 月 17 日でございますが、いただきましたコメントにつきまして、今度反射して説明させていただきます。
0:00:39	気量といたしましては、説明事項 2 といたしまして及ぼでございますが、1 枚もののでそれぞれ耐震指導とですね項目といたしました資料が 1 枚ものがございます。
0:00:53	それにこちらのほうが右下ページで 1-1 と伝えていただいております、それ以降につきましては、最終 1 月 26 ページでございますけれども、そちらにつきましては、資料 1 の
0:01:08	説明事項説明事項リストの個別につきまして御説明それ資料なっております。
0:01:15	御説明につきましてはまず
0:01:20	ねじ効率にございます。No.1 から 4 号及び 78 でございますが、こちらのほうを一通り御説明させていただきます、この後、確認事項コメント等ございましたが、いただきたいと思っております。
0:01:36	こちらが終わりました後に説明事項備考の No.5 でございますけれども、市内通りによる影響評価指針で粒径に関わるので、
0:01:48	内容につきましてちやおうから再度御説明させていただきたいと思っております。
0:01:53	それから下部斜面させていただきます。それでは説明事項リストの一番のほうから順で御説明を変えさせていただきますので、お願いいたします。
0:02:05	九州電力のタカミですって説明事項リストナンバーワンですけれども、こちら放射線に対する影響についてです。前回コメントで補足説明資料のほうに対放射線性について記載していたんですけれども、線量率で記載しておりましたので、
0:02:24	パッキングガasket部の耐放射線用を考えます積算線量で入った方がいいということで、こちら見直しております。右下 I-2 ページになります浅地の図も見直しております、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:38	Ma読み上げますと、2行目たらいけます。重大事故時事故当時に想定される屋外1000年後もまた異なる最大放射線量包絡する線量率がこの間継続した場合の累積放射線量は1650mGyとなり、
0:02:57	瞬時値である最大線量率を累積を算出してきているため、実態よりも安全が異なっている、これに対し、海水ポンプを構成する部品のうち、対放射線性5基の低いますパッキンガスケット部、ゴム製への影響に小PAR性能への影響生ずる。
0:03:15	累積放射線量は1掛け17条mGyであるため、昨日損なうものではないということで累積放射線量同士で比較する形で記載を見直しております。一番以上になります。
0:03:31	九州電力からイリエ続きましてNo.2について御説明します。
0:03:36	No.2は、それぞれの例えば高齢の有無について、考え方について前開始後受けております。
0:03:45	前回のときはBCのときはアンドウ、そのような考え方だったのかという観点で質問をいただいております。
0:03:53	これに対する説明内容としましては、新規制工認、本件は、コンクリートや金属の現状に設置され、それから管理を行っているときについてはこれで締め付け力を用いた摩擦力を考慮してもよいという方針としておりました。
0:04:13	続きましてナンバー3についてです。
0:04:20	No.3は、現ボルトが伸びるこれ止まっ過ぎて延びることが考えられる場合には取り組ん管理により算定分の維持が可能かという質問を受けておりました。
0:04:33	本日、御質問に関しては、そういった事例などがあるかという関係での御質問でした。
0:04:40	これに対する説明内容としましては、ボルトが延びてしまったという事例条項については聞き及んでおりません。
0:04:49	それともにより御説明機器につきましては、原則締め付けトルクによる管理を行っておりまして、これを閉める際は、おそらく違う確認しながら適切に施行をいたします。このため規定トルクの範囲以上での成立契約で設置されるものではないと考えております。
0:05:09	No.3につきましては以上です。
0:05:12	はい。
0:05:13	はい、九州電力の浦邊です。続きましてナンバー4のところを説明交付説明させていただきます。
0:05:21	名圧をする方向に移動するために依存しないことを追記すると、それを説明させていただきますが、前回のヒアリングではですね、或いはけがパーズ空気

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ほうにもしまして、狭流量は影響ないかという言葉をいただきましたので、流速雨対策も説明しておりましたが、
0:05:39	そもそもですね発生荷重が地区からの報告さ方がですね、七島理解のやすいと考えまして、Kase管理課は地盤の式を説明資料についてはさせていただきます。
0:05:51	組織を見てもですね、軸受皆様送り出してることはわかると思いますので、具体的には右下のページ番号で言いますと、(1)－14 ページですね、やっぱり補助 13 ページの流れなんですけど、
0:06:07	この軸受直すの定義というのを書かせていただいております、それは幾らですよねというのを面積で割ったものですよっていうのを記載いたしております。またそのときはどうやって出る辺りか、その下が変わっていますと1－14 ページになりますとおり、
0:06:23	多くのちゅ階段は成分連中の現在のアンバランスまちよと重視のずれがどうしても政策上の誤差が出てきますので、それによって、今私が軸受押し付け荷重ということで、遠心力載していこうね 0Ω以上という形の式でありますので、これを見てわかります通り、
0:06:43	あの流速、例えば流量ですねこの流量両方の流速を含めて、それには依存しないというのがあっております。
0:06:50	名前を御説明は以上になります。すいませんなんかをちょっと説明後であっていただいておりますのでちょっとわかっただきまして、繋がなに関してですが、まず与えて評価における事象想定、アイソパックガイド断層提案シート条項という決意で説明をさせていただきます。
0:07:09	ページ番号で言いますと(1)の 3 ページになりますので、そのうちの 3 ページ載せさせていただきます。
0:07:18	地震波多野層見ていただくとわかりやすいところへと地震発生後が津波が到達するときに、海水ポンプがどういう状態であればおできるわけですと海水ポンプが停止中または起動中、運転中の三つに分かれております。
0:07:34	なお、会見とか海水ポンプの起動疼痛に関してはまだ軸受ない水がない。時かつがないドライ状態と軸受ない 10 月違う水伝達状態に分けて考えております。
0:07:47	で、排水ポンプ停止中ヤード配置状態に関しては済ます硫酸吸い込みありませんので影響はなしということになっております。
0:07:54	水潤滑状態と改正の運転中の状態で初めてユーザ合言葉水の水執筆入ってくるというところで評価をしております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:04	※で飛ばしておりますが、海水ポンプだっていうその吸い込んだ場合その市場を軸ということとしますが、異物のアシードから排水される構造となっております。また、軸受小さな影響につきましては、なお本4時機能も提示不満を続け摩耗評価を実施するのは自分が改正学校の課税しております。
0:08:23	なお、海水ポンプ起動中は改正部分でJBIC駄目解像度が小さく収束及び組めたと小さくなるため、層序PC海水ポンプんでちょっと下敷きへの報告を実施しております。
0:08:36	これらの水受ますのはですね、水改善起動時の水潤滑状態を含んでちょっと山本課長の方が条件厳しいですので、そちらで鉄塔を評価してますという意味になっております。
0:08:49	説明のまま説明としては以上です。
0:08:54	90点了解得ですズキましてNo.8について御説明しますNo.8につきましては、第48条、78条授業に関する条文の整理をし直しますので、こちらも説明します。
0:09:10	説明内容としましては、
0:09:14	こちらの授業の条文の適用される電気料金につきましては、今回工事、改造を実施し、しないことから、条文整理を見直して御説明資料修正しました。
0:09:27	なお電動機につきましては、申請から人流用してますので、新規制で確認した状態から変更ありません。具体的にぜひ処方示しております、
0:09:43	(1)の18ページをご参照ください。
0:09:47	委員長。
0:09:48	はい。
0:09:49	参考1-18ページ、まだ条文整理の内容について、修正しております内容とちょっと内容としましては、今回の工事内容が電動機を除くポンプ本体の工事であることがわかるように概要を、出席しております白木の部分です。
0:10:09	続きまして、
0:10:12	(1)-21ページを参照ください。
0:10:17	(1)の21ページを発行の第48条授業の部分です。
0:10:24	こちら、もともと適用条文の案を出してはいたんですけども、今回、電動機については、改造工事を実施しないということから、本体の工事に対しては適用バツズキ変更しております。
0:10:40	それに伴いまして、理由の名につきましても、申請範囲対象となる電気設備等がないため対象外とする旨を修正、記載しております。
0:10:55	第78年につきましても同様の修正を行っておりますNo.8につきましては以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:03	1、
0:11:04	はい、九州電力の複並です。本日準備させていただいておりました1から4、七、八番につきまして今御説明させていただいた内容でありますけどがにつきましては、一旦今までの御説明につきまして、
0:11:19	ちょっと御質問、コメントいただいた後に御説明させていただきたいと思いますので、今までの御説明の中でコメントございましたらよろしくお願ひいたします。
0:11:42	規制庁のイワノですねと、とりあえず結構盤5番以外のところについてまずやったほうがいいっていうそういう感じですかね。
0:11:52	はい、岸野エナミです早めの5番。
0:11:55	議題のところにつきましては、こめていただきたいと思っております。よろしいでしょうか。
0:12:01	そう。
0:12:03	はい、規制庁の今田です。承知しました。では、ちょっと順番に1個ずつ聞いていきたいんですけども、／じゃまずナンバー4の関連するところですね、その展開のヒアリングではほとんど説明事項というところにも書いてある通り周方向の
0:12:19	面圧っていうのはその周方向の流速に依存するっていう説明だったと認識してるんですけども、今今回いただいた資料の説明によると、何かそもそもの
0:12:31	面圧が発生するメカニズム自体が周方向の流速に関係する様のようなものじゃないというふうに見えるんですけど、前回の説明との関係性をちょっと説明、
0:12:42	詳しく説明していただけますでしょうか。
0:12:50	すみません、九州電力のテラタですし、また前回までですね、いうそのほうで説明させていただいたんですが、私どもがですねその軸受の要するにアップ側の何で赤字が発生するかではなくて発生数タカミをどうやって支えか。
0:13:09	についてちょっと着目していると説明をさせていただいておりました。
0:13:13	そうそちらでいきますと、流速が変わる部分としては地方の流速は聞いていますよというのは気をつけていただいておりますので、まさにきちっとそちらでサポートを感ですが、ちょっと関係者車内とですね
0:13:29	それ会社の方と相談した結果ですね収束があったんですが、実は形パターンというのはですねポーターと軸受けなり図の方が10月末が併記てる間は収束できて正しい
0:13:45	そこまでちょっと薄くなってくれそうになるような状態になってくると、必ず終息じゃなくてですね、もう直接担保価値から受けてくるまでのそもそも収束も関係な

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	いような状況になっていくということの場合分けが生じてしまうっていうのがあって可決ないですねというか、
0:14:01	だった場合に、いやそもそも時空系の今経済的には多くの流量に依存しないかっていう話であった場合、軸受けの成績軸が何で軸がその荷重を加えるかそっち側に着目したほうがよい影響受けないんですよって説明性の説明の
0:14:20	そんな特性があるんじゃないかっていうのをちょっとご指摘いただいて、ちょっと追加です。その前の説明では流速のほうの事業計画のほうに着目西端ですが、そのポンプの軸側に着目して説明置き換えさせていただいております。
0:14:37	説明としては以上になります。
0:14:41	規制庁の今野です。ちょっと確認なんですけども、
0:14:45	実行けどすみません貯槽の中の軸なのか時空系に着目するかによって、
0:14:54	変わってくるものなんですかね何か今の話を聞くと、いやあの二つ力が作用するメカニズムがあって、レース一つは周方向の流速のもので、もう一つはこのアンバランスによるもので、二つあって今回はそのアンバランスのほうを説明してますっていうふうに聞こえたんですけど。
0:15:13	そうじゃないんですがその時空系着目するか軸に着目するかによって、そこは変わってくるんですか。
0:15:20	規制庁スズキですけどちょっと合い途中挟みますけど。
0:15:26	お互いに
0:15:29	論点がずれてきているわけわかんないように言っている気がしているものでもっかい戻しますけど、私がもともと聞いた趣旨はですね。
0:15:40	主軸と軸受のクリアランスが今回広がっていますよねと。
0:15:47	ポンプの流量は変わらないんだけど、クリアしが広がったときに、
0:15:53	この主軸と時空系の間の流れが変わるのか変わらないのか変わるんであれば、どういうへ影響があるのか、或いは影響がないのかっていうところを説明してくださいっていうところが本来のもともとのお願いだったんですよ。
0:16:13	あそこそういう観点で説明を修正して欲しいんですけど。
0:16:20	九州電力のテラタです。すみません。
0:16:24	に關しますところずれてきてしまうという言い方は申し訳ございません。主軸の間の流れが流れが変わるのかわからないのか含めて別途説明資料と土修正というか
0:16:37	ちょっと補足見れるかあれなんですけども、別途つらせていただこうと思います。すみません、それは作っていただきたいんですけど、今ここで説明を
0:16:46	できますよね。私のイメージだと。
0:16:51	まず先ほど来その一

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:54	軸側なのか受け側なのかっていう話がありますけど、この
0:17:04	事故。
0:17:06	このクリアランスの部分っていうのは、ポンプの流量自体で、
0:17:11	低角に近いところで運転してるときには、自分で吸い上げたもので、そこに流れができていて、
0:17:22	軸方向に対して流速発生するので、同圧が発生して、それが 360° を均圧に当然のことながら発生するだろうから、力がついあってですね。それで、
0:17:38	時後見人主軸当たらないようになっているものですよっていうふうに理解してるんですけども、
0:17:45	まずそれでいいですよ。
0:17:48	はい。
0:17:49	はい、すいません、九州電力のテラタで最大軸方向の地下バイパスは今おっしゃる通り 360 度同じような立場から考えます。すいません事項 5 じゃないです、時刻軸直方向に
0:18:00	おんなじように、
0:18:03	同圧による力がバランスするって聞いたんですけども、
0:18:07	はい、えっと軸直方向ですね、軸直方向なんで今までこれだけROPという意味です。はい、そうですね、そっちの値がこの原子力をちゃんとカバーするように、荷重が従属によるとかの時期の力で
0:18:24	ナースがされるという認識です。そうですね。で、そのときに、結局これANSが広がったときに、流量は増えるわけじゃないですか。おそらく。
0:18:37	それは増えるのか増えないのか。
0:18:42	地盤を切削底部すいません九州電力のテラタですけども、入場は増える。
0:18:50	流量が増えるとなった場合にそうですねそう僕狭い溝ですので、
0:18:55	阿部高校の流速、利息でちょっと言わせていただくというソフトとしては小さい部分が大きいというと、軸の間ですね、依存間がですね、しっかり充実、同じソトーが自分の利息が走っているとすると。
0:19:10	流量としては増えてるとは思ってるんですが、非常にわずかな感じかなと思っていただ流量量が増えたとしても流速は変わらないんですよ。
0:19:21	おっしゃるおっしゃる通りだと思ってるんだとするとづくりANSが増えたとしても、
0:19:29	特段、この軸が
0:19:33	受けている力っていうのは、
0:19:36	変わらないはずですよ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:40	はい、九州にコンテンツのおっしゃる通りです。一方で、これはさ広がった分だけ。
0:19:48	借りかり若干のぶれがあったとしても、より当たらない方向に
0:19:55	いく方向になっているわけですね。
0:19:59	9年のテラタですけどはい。そういう認識だと考えております。ただ、逆にですね。ぶつかったときには、
0:20:07	クリアランスの大きい小さいで、
0:20:13	軸受に与える作用荷重が増えるんですか増えないですかということに関しては、先ほどの説明で会見食堂パック速度の問題なので、そこは別に変わらないですっていう理解ですか。
0:20:30	思いますけど今おっしゃってからそう葬儀的なイメージで言うてるっていうふうには多分衝撃っていうんじゃないと私は思ってるんですけど、これ乱数が広がるほうが広がる前が
0:20:46	結局その動圧のバランスでうまいこと真ん中辺りに保たれてるっていうだけだと思ってるので、それが若干工具れるっていうのはちょっと随行ぶれるだけで、その衝撃力みたいなのが出るような
0:21:03	減少になると思わないんですけど。
0:21:06	はい、中電のテラタです私もおっしゃる通りの認識でして、別途、このフェーシングの力で基本的に使うとして決まっていますので、それに応じたバランスが汗するように中で力を発生するという形で、
0:21:21	わかりました。そうそういうことをまずちゃんと
0:21:26	説明をしていただければ私はいいと思ってます。一方でですねちょっとよくわからないのかですね、
0:21:34	ここの時空系の構造っていうのは、
0:21:41	耐現状と改造後っていうのは、
0:21:47	今回撤去すると言ってる水が供給装置ありますよね。
0:21:52	あれがあるなしで何も変わらないんですか変わるんですね。
0:22:00	すみません、9電のテラタですけども、構造としては軸受けの潤滑がもともとある状態で移動するのか、内由来の状態から移動できるのかなっていうのが変わってくる。
0:22:14	それは起動だけですか。
0:22:17	どうぞ。
0:22:19	すみません、起動だけという認識です。自分自身で流量バー。
0:22:25	送り込めるような状態になったときにはもうそっち側の
0:22:33	水を供給する装置側っていうのは止めてしまうってことなんですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:43	それでも動き続けてるけど大した効果はないっていうようなそんなイメージです。
0:22:47	そうそうお待ちください。
0:23:38	すみません、中電のテラタですけども、もうそれはもう
0:23:43	起動方法を取りかえ前のあのポンプに関しては機能を移管しても、映像上流のほうは上のほうから、潤滑油を流すようなふうになっております。取りかえるものに関しては別途起動中央起動前の
0:23:58	下から吸い上げてくるというような流れになっておりますのでとニュータウン化したかなという風が少し
0:24:04	kV情報では人格制度満たされる方の流れとしては変わっております。成長スズキそうすると
0:24:13	クリアランスの問題っていうかそれその装置がついてるかついてないかで、この流れが違うってことなんですね。
0:24:21	はい。
0:24:22	9年のテラタですおっしゃる通りで時活用のフラワーパークだという考えですね振替前はですね
0:24:30	軸池の周りにあるようなイメージで、そこに直接上流のほうから水を落としてきてるといって構造が違っているということです。ちょっとそこをあの構造がゆるいやっぱりわかってなくてですね。
0:24:48	そうすると何か今の最後の話だと。
0:24:52	クリアランスの広いヒノキ狭いとかっていう話じゃなくてそもそも水の流れが違って、上から来ても下から来ても同じですっていうんだったら全然その個々のクリアランスの部分の流速で同圧が発生してそれがバランスしているっていう話は、
0:25:11	全然関係ないような気がするんですけど。
0:25:16	はい。
0:25:17	はい。
0:25:20	社協先ほどから九州電力さんが言われてる単純に時空が安定して回ってるだけですっていうように聞こえるんですけど。
0:25:41	ちょっといまちよく構造がよくわからないで、まず、
0:25:46	現状の水の流れに関わる構造等、
0:25:52	改造後の水の流れに関わる構造っていうのを、
0:25:58	ちょっと資料としてまとめていただけないでしょうか。
0:26:06	すみません、9年のペーパーで水素お待ちください依然として、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:27	九州電力のタカミです。時文献もありの構造であったり時空系冷却性の構造につきましての以前コメント回答で出させていたいただいているものがありますので、同様のもの出させていたいただきたいのと同時にですね、
0:26:43	軸受周りの流れにつきましては改造前の現状ですね現状につきましては別途必要から、時空系冷却水を取り、排本取り出して、時広報課の中を箱売りとして軸受け周りの水を流しているという流れになりまして、取替は
0:27:02	供給が不要になりますので、吸い上げた水がそのまま供給されるということで上昇流になります。そういった違いはありますので、以前コメントが回答させていただいた資料をもとにまた後日の設計を説明させていただければと思っております。
0:27:22	以上です。
0:27:24	ちなみに、五つのヒアリングの資料かってわかります。
0:27:39	ニシウチ規制庁ニシウチですけど、私はお持ちな会合みたいになってる。
0:27:50	規制庁ニシウチですけど、確か審査会合前に私から
0:27:57	もう求めた資料だった気が、記憶がして、確か会合の前の日にちとかかなと思えますけど今スズキさんPC見られてますか。
0:28:06	会合前、
0:28:09	だって等、
0:28:11	資料を受け取り、
0:28:13	ていうのが4月1日にある。
0:28:17	それからその移行前かどっちかだと思います。ちょっと読み切れないだとヒアリングが2月16日、2日でも1ヶ月半ぐらい前じゃっ資料を受け取りですかね、確かどこかではいいのか会合の確か前前後ですね。
0:28:33	私が主であった時なので、ちょっと九州電力側から特定日特定されると思うのでちょっとそこら辺を見ながらお持ちいただければと思うんですけど。
0:28:44	研修入力からA-USC鉄塔、先ほどの資料ですけれども、メイン2月16日のヒアリングで提出させていただいたものです。はい、くださいね、確認しますので、
0:29:12	資料が四つ。
0:29:17	あるかと思うんですけど、コメントリストを含めて、
0:29:21	トレイになります。
0:29:25	補足説明が3号と4号だから、補足説明入れ見ればいいですかね。
0:29:42	九州電力からイリエですね。そうですね、コメントリスト。
0:29:47	コメントリストと書かれたもの、資料No.(1)の停止にトピックス的機器の6ページに検討

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:59	しております。
0:30:03	はい。ちょっと待ってくださいね。
0:30:07	はい。
0:30:09	はい。
0:30:14	はい。
0:30:18	はい。
0:30:54	非常に漫画チックですけど。
0:30:56	軸時空系を含めて、保護管っていうもので、
0:31:03	油ポンプの
0:31:06	谷の出口の辺りまで、
0:31:08	ズーツ等下降流が発生するようになっていて、
0:31:15	それがポンプの係数のほうに流れていくっていう構造になってるとそう理解してですか。
0:31:25	QLータカミですけど、その理解で問題ありません。わかりましたそうするというのを
0:31:34	今、今日お話した議論っていうのは全くちょっと意味がなさしなさなくて、
0:31:40	現状は時こと時空系の間になられている。
0:31:47	流れっていうのは、
0:31:51	と水を供給する装置側のほうの
0:31:55	流量で決定して行って取替をは地震で流れができてきたときに、式す
0:32:06	があるので若干抵抗があるかもしれないので基本的にはポンプのケースの中を上昇していく速度と同じような速度で上昇流が入ってくるとそういう理解でいいですかね。
0:32:22	九州電力とかエステーおっしゃる通りです。
0:32:27	規制庁鈴木です。そうするとですね、
0:32:31	水の流れの違いによって時空系に対する
0:32:40	採用荷重っていうのは変わるのか変わらないのかっていうことを逆に聞きたいんですね。
0:32:59	そういうそういう観点でまとめていただきたいんですけど。
0:33:11	電力のタカミです。
0:33:15	現状ですと出口さんから取り出した圧力流量、ですので圧力も東京ですし、取替後でありますとも吸い込んだ水ということで、こちらも出口圧力で内浦と長いのかなと思ってますので、
0:33:32	取替えるも現在現状求めても、
0:33:37	それはないかなと思ってますけれども、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:40	すみません、感染ですよ。規制庁スズキです。
0:33:44	現状の下降流を決定する流量っていうのは、
0:33:50	特別何かぽんとがあって流し込んでいるわけではなくて、
0:33:57	海水ポンプ自身の
0:34:02	力でくみ上げたものを
0:34:05	から分岐させて、
0:34:09	流してるっていうそういう構造なんですか。
0:34:28	はい。はい、ここが九州電力のところなんですけれども特別ポンプ等があるものではなくてですね、海水ポンプの出口から分岐したラインから直接の海水ポンプの軸受に供給するという流れになっております。以上です。
0:34:42	規制庁鈴木です。そうすると
0:34:45	循環してるだけだっていう感じなので循環側の方の抵抗が若干、
0:34:52	あるので。吸い上げた水の速さよりか、
0:34:58	遅くなる可能性が
0:35:00	あるけれども、
0:35:02	そんなに気にするほど変わるもんじゃないですよって。
0:35:06	ということ。
0:35:08	名取理解していいのかな。
0:35:11	そういうことであればそういうそういう説明も多いしていただければ書いていただきたいんですけれども、
0:35:33	九州電力のタカミ。
0:35:35	九州電力のタカミですって等とその観点で何か物資部なんかでまとめさせていただいて、
0:35:43	ご提示できればと思っております。以上です。規制庁スズキです。お願いします。それを含めて、最終的に受給権に作用する関係。
0:35:54	っていうのが影響するのかわからないのかっていう結びにいただければ結構です。よろしくお願いします。
0:36:02	私から以上です。
0:36:04	今のちゃんより後お願いします。
0:36:08	規制庁のイワノです。
0:36:10	そうですね。はい、わかりました。
0:36:12	ちょっとすみません、ちょっとは今その答えられる範囲でちょっと教えていただきたいんですけど、やっぱりこの軸系、
0:36:24	当運転中は基本的にはその力のバランスがとれていて、時空系に接しないので接しないので、今回ここに書いてあるようなメカニズムで力は作用しない。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:39	もう作用荷重Fっていうのは発生しないと思ってたんですけど、そうじゃないってことなんですかね、常に接してるってことなんですか。それともやっぱりそうでなくて、定格運転中は基本的には接しないような構造になってるってことなんですかね、ちょっとせていただいてもよろしいですか。
0:36:59	電力のテラタですけども、
0:37:03	軸受にせず、
0:37:10	すくってバケットそもそも膜があるときは正式な書き分けてなさるときましてらしい外的正式
0:37:19	すみませんちょっとなんか音声が入切れたのもう一度説明していただいてもよろしいでしょうか。
0:37:26	九州電力ってやつには聞こえておりますでしょうか。
0:37:31	規制庁の止野です。聞こえております。
0:37:34	今、
0:37:36	すみません。まずですね、力の下流としては、政策上どうしてもですね、関連中心に、11月料理するっていうのはですね難しい部分がありまして、
0:37:49	いつも持つてくるようにメーカーとして作っていくんですが、その公差とかのアンバランスからです。
0:37:56	VEGA事情があっただけでいる式が、
0:38:01	最大発生する荷重としてはいいが出てくるという、すみません規制庁のような、これに対して軸が成立するか。はい。
0:38:10	あ、すみません、ちょっとまた何か音声が入切れ途切れになっていて、なかなかちょっときこ全部説明が聞き取れないところがあるんですけども、
0:38:20	すみませんちょっとゆっくり目に
0:38:24	マイクに近づいてゆっくり目でもう一度説明しておりません。まず、
0:38:32	はいだったですけども、まずこの $F=MR\omega$ 事情っていうのは、かかって、
0:38:41	基本的に発生する。
0:38:44	考えていただいて結構ですね、メーカーの小さい制度の中のマックス
0:38:51	重心の
0:38:56	考えたときにこれだけの違い。
0:38:59	それから、
0:39:00	だから、今、
0:39:03	かかってくる風、
0:39:09	規制庁のイワノです。もう回転している軸がですね、市内その間に出雲膜が決まってくる。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:18	あ、すみません、規制庁の伊ワノですとスズキさんいます。今の九州電力の説明でクリアに聞こえてますでしょうか。
0:39:26	そのPDSと私も駄目なので、東京支社のほうが聞こえてますか。
0:39:34	すみません、東急社の方をもうちょっと入れております。そうすると九州電力
0:39:41	ポンポンポンサイドの方の問題。
0:39:45	多いので、1回つなぎ直してみる。
0:39:51	何かちょっと試し、
0:39:54	たほうがいいような気がするんですけども、
0:40:01	九州電力からイリエですかコンテンツ再接続させていただこうかと思いきか。よろしいですか。
0:40:07	規制庁の伊ワノです。お願いします。
0:40:15	はい、規制庁の今野です。ありがとうございます。ではもう一度、先ほどの
0:40:21	名減圧のところを御説明していただいてもよろしいでしょうか。
0:40:27	すみません入ってると九州電力の平田ですけども。
0:40:31	名圧に関するこの値からFっていうのは、基本的にかかってくる力とさせていただきたいということで、この力に応じてですね遠心力ですので、
0:40:41	こちらで時パックのほうに行く受け側ですね、一部が移動して水の配るときは上がってないんですが、そんな交渉するような状況になればあつとにあたってというようなことをここ後であればまた戻っていったるっていうのは状況を繰り返すような
0:40:58	イメージになります。
0:41:05	規制庁の伊ワノです。ではその安定に運転しているときも、常にちょっとずつあたり続けているものと、そういう理解でよろしいでしょうか。
0:41:19	はい。
0:41:21	えっとですねそうそうですね安定に運転してる状態で
0:41:26	というような、それぐらいの力を軸受けのバランスの形でとっていただければ問題ないかと思いきか。
0:41:38	規制庁の今野です。措置しました。ちょっとすみませんちょっと違う観点かもしれないんですけど、この
0:41:44	さっきは
0:41:48	このアンバランスによる当面敗訴作用する力Fとあと周方向の流速による知恵と力が別二つありますっていう話二つがありますっていう話だったと思うんですけど、その二つの力はどっちが大きいとかどっちが支配的とかかそういうのはあるんでしょうか。
0:42:06	はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:07	すみません旧のテラタですけれども、すみませんちょっと私のお使いの仕方が悪かったかもしれないんですが、まず力として発生するものは遠心力載つたらと思ってください。
0:42:18	まずそれが1点つけ発生する力としてはそれだけですね、じゃあその力をどうやっていけるとお思いますと言われたと今、先ほどお話をさせていただき、以前、前回お話しさせていただいた通り、水野マップがあるときに8方向の流速によって、
0:42:34	説明力がないと見つかってしまったときは、軸受後から直接対応受ける力が発生すると、そういうふうになっていただければいいと思います。
0:42:46	すみません酔っぱらっすいません規制庁スズキですけど。
0:42:50	当たってない時って言うのは、三つ以前お話しされてた水が、
0:42:58	周方向に
0:43:01	流れてる状態で係る度ラック荷重がかかるとそういうイメージですよ。
0:43:11	すみません9における火山ドラッグ下流部意味意味を過ぎたより水の抵抗の荷重がかかっているという、そういう
0:43:20	はい、9年6月燃性による力ですね、おっしゃる通りです。そういうことですね。はいいいように、今で理解できましたか。
0:43:35	要は引き戻す時から抜粋その周方向の力ですっていうそういうことですね、その中心に引き戻し力が、
0:43:46	はい。QAD-テラタそう理解していただいているテーマ装置から誘致かかってですね、軸があくまで当たってしまうような場合議長攻撃ますので、
0:43:55	ちょっと療法も説明をさせていただいているという形です。
0:44:01	はいません。ちょっと規制規制庁のイワノです。ちょっとすみません私の理解のために、もう1点だけ質問させていただければと思うんですけど、この軸とか、その軸受ってのが摩擦するっていうのは、この砂が
0:44:15	浮遊砂が混入したものが、
0:44:18	そういう力によってその水流なりによって軸なり軸受けなりに当たってこることによって摩擦するのかなと思っていましたんですけど。
0:44:29	そうじゃなくって、もう
0:44:33	こういうふうに物理的にその事故時苦言が接触したときに、その間にその浮遊砂みたいのが入ってそれによって摩擦が起きるっていうそういう理解でよろしいですか。
0:44:45	あとすみません聞く。
0:44:55	一つのパターン面白御説明いただければよろしいでしょうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:59	はい、すいません、ちょっともう一度お願いしてもよろしいですか。今ちょっとまた途切れ途切れになってしまったような気がするので、
0:45:09	すいません 9 年のテラタですけども、もう一度その質問をいただいてもよろしいでしょうかとフィリピン海には持っています。はい、すいません、規制庁のイワノです。想い、その軸なり軸受けなりが摩耗するメカニズムなんですけども。
0:45:30	充足周方向の流速によって名が含まれる浮遊砂が含まれる水が
0:45:42	はい。
0:45:43	すみません、主
0:45:45	水封砂が含まれる水がその軸なり軸受けなりに当たって当地区なり軸受けなりが摩耗するっていうそういうメカニズムもあるのかなと思ってたんですけど、そうではなくって軸とか軸受けが摩耗する理由っていうのは、ここに書いてあるように
0:46:04	軸と軸受が物理的に接触してその間にその浮遊砂みたいなのが挟まっているとそれによって、それによって軸とか字句外科削れるっていうそういうメカニズムによって摩耗が発生しているっていうそういう理科良いですか。
0:46:20	はい、九州電力の寺村です。おそらく後者のほうが支配的だと考えております。全社が全くないかということちょっと答えることできない箇所があるかなとは思ってますけど、当社のほうが支配的となったと考えております。
0:46:38	規制庁のイワノです。これ出たいうちょっと理解が進みました。ありがとうございました。
0:46:44	わかりましたっていうのは何かそういうどこもこういうふうに物理的に接触したときに、摩耗が発生してそれは基本的には運転中の定格運転の状態でも常にちょっとずつぶつかりながら回っているので、
0:47:03	常にこういう力がかかっているとそういうふうに理解いたしました。
0:47:07	ありがとうございます。
0:47:11	スズキです。ちょっと。
0:47:14	待ってもらってください。
0:47:17	規制庁のイワノで承知しました。
0:47:34	規制庁のイワノです。お待たせしました。すいません、ちょっとまず、先ほどちょっと私がお聞きしてたところの確認なんですけど、今私が砂も時熊本が軸受の摩耗の話をしていると。
0:47:50	しているのはその砂がまじった海水が混入してそのときにどういう摩耗が発生° どういうメカニズムで摩耗が発生するのかっていう、説明をしていただいたと認識してるんですけど、九州電力の方でその認識の方は同じという理解でよろしいでしょうか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:13	はい、九州電力のプロパーですか、認識は同じです。
0:48:22	規制庁のイワノです。ありがとうございます。砂がまじったところでまじった砂を吸引、吸い込んでる状態で、ちょっともう一度先ほど説明いただいたところの確認なんですけど、
0:48:37	私がちょっとお聞きしてたのは砂の摩耗量、何ミリ申します軸とか軸受ところが何ミリ摩耗しますっていうその摩耗量。
0:48:47	そして、
0:48:49	さっき言った水の流れによって、
0:48:55	砂をまじった砂が当事国なり軸受けなりに当たって期ズレ戸数れて来ずれるっていう影響と、
0:49:05	あと、その軸受と軸が物理的にぶつかって、その間に砂が入って入って、それによって軸とか軸受書きずれるっていう二つの影響があって先ほどその公差のほうが支配的って言われてたのは、その摩耗量。
0:49:22	を見たときに、当支配的な影響は考査のほうの物理的にぶつかってっていう具メカニズムが支配的な摩耗の摩耗摩耗量に対する支配的な
0:49:38	物理現象ですよっていうふうに説明していただいたと思ってるんですけど、こちらの認識についても同じでよろしいでしょうか。
0:49:48	はい、九州電力のテラタです認識としては、一緒になります。ただ、その二つの摩耗量ですね、実験で今回は多いですしてるんですが、厳密実験でですね分けることができませんのでよこすんだ形で実験はしているというふうに認識していただければと思います。
0:50:08	規制庁のイワノです。
0:50:10	後者のほうが支配的ですよっていうところは、
0:50:18	すいません何か何か根拠みたいなものはあるんでしょうか。その結局進むを本当に向斜が支配的であれば、今言ったここに書いてあるFの説明だけで十分かなっていう気もするんですけど、そうじゃない場合は、結局前者の
0:50:34	流れのほうについても説明し、或いは必要なんじゃないかなっていうふうに考えているんですけど、いかがですか。
0:50:44	すいません少々お待ちください。
0:50:58	はい。
0:51:04	やっぱりすごいと思います。
0:51:55	いんすすいません九州電力のテラタで口座のほうが支配的と物理的に接触する方はですねここは強くなるというふうに考えているのですが、ちょっとメーカーはメーカー枠ですね相談してそういう知見があるかどうかは確認していきたいと思います。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:14	はい。
0:52:15	規制庁のイワノで図承知しましたのでは確認の方よろしくお願いたします。それですね、あとちょっと先ほどスズキの方から° 資料を追加してくださいって言ったところの関連するところなんですけれども、
0:52:31	今回の取替前後で取りかえ前のほうは、改正軸受けのほうに流れる水っていうのは、1ミリのストレーナをとって入ってくると。はい。たったいずれなおとった水がマジックとか軸受けのほうに流れてるっていうふうな構造になっていて、
0:52:51	そのストレーナーによってその入ってくる粒径が1mm以下に絞られるっていうことや、あと
0:53:00	そのストレーナがあることによって、入ってくる水の砂の濃度っていうところも難しさ変化すると思うんですね、そういったところのも踏まえて、当取りかえの前後でどういう違いがあるのかって言うところを、
0:53:18	資料に明確にわかるように説明して資料を追加していただけますと幸いです。
0:53:28	九州電力の方、いかがでしょうか。
0:53:31	少々お待ちください。
0:53:45	はい。
0:53:46	すみません九州電力のテラタですけれども1秒にですね軸受の隙間っていうのは小さくてですねそもそもそのストレーナポンプはないかですね10分入ってくる砂の大きさ、こう思っ量が出てくるっていうふうには考えておりませんで、
0:54:02	そういうことを記載すればいいのかなと思うんですけども、認識としてはそれでよろしいでしょうか。そういう説明であれば、そういう説明をするように起こしていただけますと幸いです。
0:54:16	了解しました。
0:54:19	はい。
0:54:20	はい、規制庁のイワノです。すみません。ありがとうございます。ではちょっとすみません、続けて次の確認事項に移りたいと思いますんで、次はですねNo.7の関係なんですけれども、前回のヒアリングではです。ナンバーなどの関連するところで、
0:54:37	ちょっと確認なんですけども、前回のヒアリングでですね、津波が襲来してもその取水エリアに浮遊砂が混入しない改正が十分に蓄積されていて、海水ポンプがとまって起動するとき、改正ポンプを新たに起動するときっていうのは、
0:54:55	そのエリアの海水を使うので、来同時に浮遊砂が入った水で起動することはないので、きずの浮遊砂の影響はないですよっていう説明だったと認識してますんで、それを受けてちょっと新しい質問なんですけども、その津波が発生した津波で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:14	その水位が上昇しますと、その水位とあと取水エリアの水位っていうのに差ができて、その透水の差による差圧で取水エリアのほうに浮遊砂が混入した海水っていうのがこの流れ込んでいくっていうことは想定され、
0:55:32	想定されるのかどうかっていうところを説明していただけますでしょうか。
0:55:37	すいません九州電力の平田で前回ですね、確かにそういうふうにご答えさせていただいて、それを受けて今のお話を換えさせていただくと開析度が終わっている段階ですと、その基本的に津波はですね圧力差で
0:55:54	どう有用同月ですねエナミので動く津浪下階の貯まればですね、繋がった介護度のでつなぐノードがあるようなやつが取水口付近で
0:56:07	入口で前後するというようなイメージで動くのかなと思っておりますですね
0:56:13	水素濃度道で海水ポンプが動いてればなんですけどそのスマホ防水をされた既存の吸い込みますんで、この前ちょっとそういうふうにご話させていただいたんですけど、吸込も大丈夫っていうふうな説明のほうは説得性があるのかなと思っております。今回こっこのほうも資料 2、
0:56:30	またちょっと申し訳ないんですけど話を少し切り換えさせていただいて記載させていただきます。
0:56:36	以上
0:56:37	規制庁スズキでちょっとオカハラすみません。
0:56:42	ちょっとこの議論をする。
0:56:44	進めに当たっても根本的な基本的な話を
0:56:51	まず聞いときたいんですけども、
0:56:57	補機冷の海水系っていうのは、2 系統あって、それでポンプがそれぞれ 2 台ずつ設置されていますと、
0:57:09	2 系統A系B系っていうのは、
0:57:16	関連に留まってる状態が
0:57:20	あるのかなとか、
0:57:22	そこをまずちょっと確認したいんですけど。
0:57:27	はい、九州電力のテラタです。通常運転中は困ったけど困っています。
0:57:34	ブラックアウト開催シーケンス走りますと、両系統というのは位置付けになります。規制庁スズキそうすると少なくとも片系統は海水ポンプが動いき続けているというそういう状況だってことですね。
0:57:52	はい。おっしゃる通りです。
0:57:54	規制庁スズキでそれは津波が来襲したときもやっぱり同じなので、
0:58:01	結局は
0:58:03	ポンプは起動するときに、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:06	ポンプの吸い今後するエリアっていうのに全く流れがない状況っていうのは想定しがたいので。
0:58:14	起動するときだろうが運転中であろうが、まず、
0:58:20	巻き上がった砂が
0:58:22	吸込口の時にところにもうすでに到達しているという。
0:58:28	条件を前提として説明をしたほうがわかりやすいということで今の説明しようというふうに考えられたと、そういう理解でいいですか。
0:58:39	はい、九州電力の平川さんおっしゃる通りで、そのようなちょっと
0:58:44	場合を想定しまして今の説明させていただいております。
0:58:47	規制庁鈴木です。理解できましたのでじゃ話をイワノから続けてください。
0:58:58	規制庁のイワノです。すいません、ちょっとさっきの九州電力の方からの説明によると、ちょっと説明を変えますっていうことでしたよね。
0:59:08	ということであれば、ちょっとそれがわかるように、また資料を修正していただければと思います。
0:59:15	すいません九州電力テラタですけども説明を
0:59:19	変えたというのがわかるようにというのは
0:59:22	すみません、今のコメントリストでちょっとわかるようになってないので、そこちょっと任せよう
0:59:27	活用しいでしょうか。
0:59:29	これ厚先生とのイワノですね、以前の説明だと聞いて止まって、
0:59:38	止まっても、止まってる時に聞いてどうする等となって、
0:59:47	海水ポンプがとまって起動するときに砂を
0:59:52	吸い込んだとしても、吸い込んだとしてもその取水エリアに水が蓄積されているので、別に影響は綱混入砂が混入してそれでもうそれ影響はないっていうことを
1:00:08	前回説明されてたと思うんですけどそうじゃなくて、そもそもさっき言ったような差圧の影響とかだと取水エリアの中に砂が
1:00:17	はい、はい。はいることがあると想定をし直して、それで、
1:00:27	っていう想定に変わるっていうことだったと思うんですけど、それで少しまたそこをまずそれでいいんですね。
1:00:34	すいません給電のPRA別ちょっと差圧する各いわれとして挙げさせない増えないんですけども、基本的要望減少ということで、まあそんなにこの間例えば差圧は置いといていただいてどっちかつとから動いている海水ポンプがあるので、そっち側に引っ張られてやってくる。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:52	というようなものが想定されるので、例えばこういう資料にさせていただきます、その部分がちょっと記載されてませんので、ちょっと追加するのかなと今考えておりますが、いかがでしょうか。
1:01:04	規制庁のイワノで承知しました。そうすると、今そのNo.7って書いてある1-1-3の資料のところで、
1:01:12	ペーシ海水ポンプ停止中ってところは影響なしになってるじゃないですか、これはさっき言ったような取水量に水があるから影響ないですよっていうことになっていると思ってるんですけど、さっきの話だとセンスエリアにも繋が購入するっていうことなんで。
1:01:29	この部分は変わるって理解でよろしいですか。
1:01:33	海丘でもテラタの停止中はですね、1から起動させるってイメージで書いてませんで、あそこずっと停止させてるってようなイメージで提出させて爆発源吸い込んでませんので影響なしで書かせていただきますので、提出用で、ほかのポンプが動いて砂がやってきて
1:01:51	そこから起動したときどうですかって話になると吸込口道中の
1:01:56	このフローに行くんですねそう書くとそっちが読んでいただけたらなと思って今の資料として記載しております。
1:02:04	規制庁のイワノです。
1:02:07	規制庁のような、すみません、そういうそうですね、海水起動中のところで見ればいいということですね。で、起動中のところでもドライ状況だと今日はなくて、それを踏まえた、今この資料の体裁になっているってことでよろしいですか。
1:02:25	はい。ちょっと細かな
1:02:27	いただいているんですが、そういうふうになっております。
1:02:34	規制庁のイワノです。そっちしました。それを踏まえた値今すでにその資料になっているってことであれば、特段何かその修正していただく必要は今のところはないと思っております。
1:02:47	わかりました規制庁鈴木ちょっとヨコオからすみませんお願いですか。はい。
1:02:57	修正されたとのナンバー7の別紙の
1:03:01	資料をやっぱり意味を理解するのに、またやっぱ基本的なところを教えてもらいたいんですけど、
1:03:14	片系統、2台ともポンプが停止している状態において、ポンプのケーシングの中ってというのは、海水面、
1:03:29	と同じところまでしか水がなくて、それより上側の内的に高いところ、要するにレベルが高いところ水位改正により高いところってというのは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:43	期中になっている、そういう状態で待機されているってということなんですから、
1:03:52	少々お待ちください。
1:04:08	九州電力のテラタです。おっしゃる通りの水源等改正名簿同じレベルと考えて いただいて結構です。
1:04:16	規制庁鈴木です。それ、それをドライ状態と言っているということですか。
1:04:21	九州電力のオペラカリスマ海水面の上、
1:04:26	のところにいるところも当然ドライ状態になるんですか。今拳がっポンプ機動的 に抗議が上がってきて、まだ軸受けの潤滑水のなかった軸受の中に潤滑水が 満たされていない状況はすべて含んでドライの状態ですっていうか、ちょっと今、 記載をしております。
1:04:45	規制庁鈴木です。ちょっと今の説明が理解できなかったんですけども、まず 時空受けて何ヶ所かありますよね。高さ方向に対して、
1:04:56	もともと、
1:04:58	ポンプが起動して動いていない状態でも水につかっている軸受けの部分と、ポ ンプ仰がないと。
1:05:09	水につかない部分っていうのがあると理解しているんですけど、それに対して このドライ状態と水循環状態っていう使える供するということではないという説 明を今使用されてですか。
1:05:27	九州電力のテラタですおっしゃる通り、おっしゃる通りで
1:05:32	水につかっているところは当然見る潤滑状態になります。
1:05:35	で、指導した場合に起動中に
1:05:39	最初のほうは水がまだなんですか軸の上のほうのやつはです。
1:05:45	水が変わってない状態ですので、
1:05:47	そこはドライ状態で、広瀬すぐに水がたまるんですが、溜まって以降は水に活 用できるちょっと分けさせて記載させていただいていただいております、
1:05:59	規制庁スズキです理解できましたもんと本当に水に水没していることじゃない かだけのもん話でドライ状態から水潤滑予定を空けてという
1:06:10	ということですね、当然のことながら、水に水没してない状態なので、
1:06:20	その素直まじった水がないんだから、影響はないよっていうことで、一番投資し た場合のドライ状態から影響なしのほうに行くパスだと、そういう理解でよろし いですか。
1:06:34	9電のテラタさんのおっしゃる通りで理解で問題ありますけど理解できました。 そうすると、先ほど、
1:06:43	いわゆるいろいろ説明してさをまとめてくださいねっていったところは、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:48	海水ポンプ起動中のところから水潤滑状態に行くパスと運転中のパスこの両方あわせた
1:06:59	左から右下のところの影響確認というところを、
1:07:03	説明してくださいと言ってるところに最後落ち着くっていうそういうことですね。
1:07:09	はい、竹中です。その理解ですか。
1:07:12	理解できました。ちょっと今、
1:07:17	聞きしたような内容の基礎的な知識がないと。
1:07:24	これ見たときに何かやっぱりちょっと
1:07:27	戸惑ってしまう気がするので、ちょっと簡単に少し今言ったような話ところを補足していただけますか。
1:07:37	すみません、9年のテラタです。今ですね、文章の一番下のところにですけれども、ちょっとすみません文書先ほど説明しなかったんですが、なお、海水ポンプの運転状態が定修から意見についてはほとんどない状態でKm中学校水原発懲戒最後に、
1:07:52	自己水しますっていう方策では入れさせていただいてるんですか。
1:07:56	もうちょっと何か出したほうがよろしいというご意見ですかそういうことが規制庁スズキです。
1:08:05	まず高さTスポーツしていくっていうイメージがやっぱないので、
1:08:12	そこがわかるように書いていただければ多分いいと思うんですけど。
1:08:18	わかりましてと水没しているものも含めて、
1:08:22	水抜カスタマー水没
1:08:25	だって可能水没すれば、水潤滑でドライのはそうじゃないものをお配りますよみたいな、ちょっとそういうのを、そういうそうですね。ちょっと絵を追加したいと思います。
1:08:38	お願いします。
1:08:41	どういふのをちゃんとPPの説明があればこれで
1:08:46	定義は、
1:08:48	以上です。
1:08:52	規制庁のイワノです。そうですね。
1:08:57	ちょっとこのページについて、今のいろいろ説明したりしていただいた内容を先ほど送水さんから説明してもらったように、資料に追加してもらって、ちょっと最後にもう1点だけちょっと私の方からこのページについて1点だけ確認したいんですけど。
1:09:20	今回
1:09:22	前回のヒアリングとかですね定格運転中を代表例にしてますと、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:29	いうところっていう話が説明がされてたと思うんですけど、
1:09:35	低角運転中を代表例にしてるっていうのは最も数の浮遊砂の影響というのが厳しくなるので導体を代表例にしていると思ってるんだっていうふうに理解しています。その時に
1:09:51	さっきその軸受けのに係る力Fがアンバランスなものが支配的なものなんですよっていうふうに説明していただいたときにいただいでいて、
1:10:04	起動時等うち通常の運定格運転中で、そのアンバランスが起きやすい状況っていうのはどっちなんですかね、通常運転時の方が起きやすいのか、それとも、
1:10:17	起動時の方が起きやすいのか、それによってもし起動時の方が起きやすいということであれば、その切り売り厳しくなる状態っていうのは、時同時のほうが厳しくなり、
1:10:29	売るっていうことも考えられるのかなと思ってるんですけど、その辺のところをちょっと説明していただいてもよろしいでしょうか。
1:10:37	すみません、去年のペーパーです。資料もですね※の一番最後のところをちょっと書かせていただいできてるんですが、排水ポンプ起動中はですね、計画の検知マウンテン地区合わせたりするのが一方で小さいということで、関連速度が小さいと
1:10:54	収束及び軸受面圧が小さくなった最も厳しいのを、そして運転強く考えてますと記載して、
1:11:03	終息が小さくなるのはわかると思うんですが、先ほど言ったFも小さくなるっていう
1:11:09	説明になりますので、
1:11:11	先ほどもかつこ 14 ページにちょっと戻っていただきますと、ここに $F=MR\omega$ 事情を記載させていただいております、NRはですね極秘部会の精査と決まってくるものが出変わりません。
1:11:27	だろうが提示するだろうという
1:11:31	それともメーカーの回転速度だけが
1:11:33	ますので、最大速度が低いということで、マイクはその分小さくなってますということで、一番厳しいのは、定格運転中ですという記載をさせていただいて、
1:11:50	規制庁のイワノです。説明承知しました。
1:11:53	その力は政党かかる力っていうのはの大きさ自体は低角周方向の各速度に依存するので、当流速だろうとアンバランスによるものだろうとなんだらうと。
1:12:09	いずれにしる軌道じゃっちゃくなりますよってそういう説明ですね。
1:12:14	わかりました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:16	その設定とりあえず今いただいたちょっと内容をこちらで検討してもし何か追加で確認事項の追加で引き継いもんがあれば、ちょっとまた次回以降確認させていただければと思います。ここについては、今のところで、
1:12:32	今説明していただいた内容で結構です。
1:12:36	すいませんズキ次の確認事項に移りたいと思います。最後No.8 の関係なんですけど。
1:12:44	No.8 の関係で、系統まず平成 24 年の申請ではその電動機バー申請の範囲に含まれていませんよと。で、なおかつここで今回も同じように含まれていませんっていうそういう説明になっていると。
1:13:00	理解しているんですけども、その理解でよろしいでしょうか。
1:13:06	ちょっと九州電力はい入れる少々お待ちください。
1:13:10	それから、
1:13:11	はい。
1:13:13	あ、すみません、規制庁の今までちょっともう一度お願いします。
1:13:17	九州電力から家です。少々お待ちいただけますでしょうか。
1:13:23	規制庁の今野です。はい、承知しました。
1:13:42	九州電力かイリエです。
1:13:44	電動機につきましては、平成 24 年度も、今回につきましても、回動行っていない。
1:13:52	というのは変わりません。
1:13:54	正しい申請範囲としてはこの海水ポンプとしての申請を行いますので、
1:14:02	電動機も海水ポンプの意見としての対象としては含まれていると理解してるんですけども、
1:14:12	こういった回答でよろしいでしょうか。
1:14:19	規制庁の今野です。平成 24 年の方で入っているっていうことであれば、そこから新基準で変わったものとして、なんていうんですかね、当然 78 条新しく追加要求として入ってますので、それについて、
1:14:37	平成 24 年のほうで電力入ってるのであれば、今回も同じように電動機を申請の範囲に含んでいただいて、他の書き方と同じようにですね、新基準で確認したものと同じですっていうことを申請書に記載していただいて、なおかつ
1:14:54	78 条と 48 条はどちらもその対象アジア 48 条はいいですすいません 78 条は申請のほうの対象にしていたかきやいけなとリック思うんですけど、いかがでしょうか。
1:15:07	そうですね、48

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:15:09	社長は九州電力からイリエです。今いただいたご指摘を踏まえまして、もう一度その条文の適用申請の整理を乾固
1:15:21	後日お答えしてよろしいでしょうか。
1:15:24	規制庁のイワノで接続しましたではそれはそのようにお願いいたします。
1:15:31	すいません。
1:15:33	あと、
1:15:35	すみません、規制庁のニシウチですけどあとまあ基本今イワノが言ったことを、の通りなんですけどあと意見だけ明確にしておきたいんですけど。
1:15:43	今回の資料 1-18 ページのところ、
1:15:47	の海水ポンプってところの定義に電動機を除くポンプ本体を言うという形で何か今回の申請における開口が電動機除いてますよってというような形で説明されてますけど、一方で、
1:16:00	今回の申請書の添付資料のほうの随所を見ると、設備設定の 1000 説明書とか、溢水防護とか、あとは耐震のモデルとかもそうですし、至るところでの電動機を含めてポンプって言うような気がするんですね。
1:16:12	なのでそこら辺の全体の話も踏まえて、78 条だけに着眼するんじゃなくて、その定義の話は全体を踏まえてちゃんと記載をいただければと思います。
1:16:22	基本今の私の認識では先ほど今野が言った通り電動機が 70 先生範囲として入っているのであれば、まさに新基準に対応させるための改造工事として、今回の辺の中で説明をいただくべき話だと思いますので、
1:16:37	そういう意味では電動機も含めて、申請範囲であるってということで、この
1:16:42	1-18 ページの定義だけモチキにして、
1:16:45	で 78 条マルマルっていう整理になるのであれば、綺麗なのかなと個人的には思いますが一度整理をして改めて説明をしていただければと思いますよろしくお願いします。
1:16:58	九州電力はイリエです。補足ありがとうございました。電動機について申請範囲かどうかという観点等、今、改造を行うかどうかという観点で少し混同してる部分がこちらであるかなと認識しましたので、1 の条文整理を見直して、
1:17:16	本日回答しようと思います。以上です。
1:17:22	規制庁の今野です。ではそのようにお願いいたします。では続き次のナンバー 5 の関係をちょっとまず、九州電力のほうから説明していただいてもよろしいでしょうか。
1:17:35	はい、はいと九州電力のテラタです。すいません。最後にさせていただいたのはこちらからもちょっとご相談させていただきたいことはなくなりそうなので、最後にさせていただきます。今回、前回ですねちょっと平均粒径による評

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	価についても濃度が最大となる時間は使えることの的な効果があることについて説明するというふうを考えておりました、
1:17:55	ページで言いますとですね、括弧 1 の 15 ページのところになります。原料ですね、松波統括を三、四時間経過すれば保有なダム堰マーケットが低下するため自分体制が組ま時間的に短いということが記載されてますので、
1:18:13	下で実施してそこでですねちょっと濃度が最大の最大っていう言葉をちょっと我々としてちょっと引っかけたですね、そこをどこに設定するかで預かった等価とかその具体的な時間は決まってくるのかなと思ってますけれど、その設定がですね赤。
1:18:32	やっぱこのppmで設定したらいいなっていうのは、例えばここ実験でやって●●(非開示情報)以上だとかそんな話をすればいいんですけどこれ今回のこの解析だと●●(非開示情報)まで話せませんので、
1:18:42	詰め切れずに現状の記載にさせていただいておりますね。
1:18:46	少ないのですね粒径の選び方の基礎補足だけちょっと下の赤のほうで記載させていただいております、ちょっとご趣旨等を少し相違している箇所があるかなと思っておましてちょっと前もって言わせていただいておりますが、もうちょっとそれを踏まえてですね、コメントをいただければと思う。
1:19:06	ておりますが、いかがでしょうか。
1:19:11	はい。
1:19:12	規制庁のイワノです。すみません。ちょっと前回
1:19:17	浮遊砂濃度が最大となる時間で尿とそれによる保守性っていうところは何か九州電力の方からこういう項目、こういう観点もあるんですけどっていうことで説明していただいたので、それを資料に起こしてくださるということだったと思ってるんですけど。
1:19:35	そのなんか方針変更があったっていうそういう理解でよろしいですか。
1:19:40	いや方針には変更ございませんで、実際その浮遊砂のですね今農道が0じゃない。実際買ってるもうすぐ小さいのでも含めてやってる時間としては大体2時間弱ぐらい、もうこの資料から読めまして、
1:19:56	そういうなくなっても採用時間たてば少なくとも無視できるところまで低下するっていうのをいえるのかなっていうところで、現状の記載として、
1:20:06	ここぐらいかなと思って記載させていただいております、ちょっと水が張ってる部分が短いっていうふうに対応したいなと思ったんですが
1:20:16	もうピークが立ってる時間ほぼヘッジするかですね少し難しいなと思っておまして、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:24	ちょっとそこをですねこう判断できずに、このままの記載に至っていただいております。
1:20:29	うん。
1:20:30	そこ
1:20:32	規制庁のイワノです。ちょっと私の理解では、前回のここで、その指摘事項で書いてきたところの意味っていうのは、
1:20:44	16 ページのところのそんな移動のシミュレーションの結果で浮遊砂濃度の濃度がこういうふうに時間変化していて、で最も高いところの値を使っているけども、実際はこう上がったり下がったりしているので時間平均したら、
1:21:02	もっと低くなるので、保守的になってますっていうそういう説明だったと理解してるんですけど、そうじゃないですかね、ちょっとその理解が合ってるかどうかお願いします。
1:21:13	すみません九州電力のテラタですすみません
1:21:17	そっちの考え方も確かにございまして、皆さんちょっと私としては、管理基準のパッケージかが見えないですっていうことを言ってたんですが、今ちょっとおっしゃられた通り、時間平均に対してしまえばまた小さいですっていうことも高校生言えますので、
1:21:34	ちょっと申し訳ないんですが、今回あのか書いてないんですけど時間平均は小さいですっていうことは記載をさせていただければなと思っております。ちょっとすみません申し訳ないんですけど。
1:21:45	あ、すみません、規制庁のような事実後ちょっと前回言って説明してた内容というのはちょっと私の理解とは違ってたっていうことですかね。
1:21:56	前回の説明だとですね、このピークが張ってる時間が3日安全に短いっていうふうにちょっと私のほうは言わせていただいておりますて議会を平均すると小さいって言ったからおっしゃられる通りだと思ってくれたらその時間経って、Pd期間短いっていうのをどうやって定量的表せばいいかな。
1:22:16	そういう除く東西案で、今、回答ができずに完全に数字が合ってるとこだけ見れば作用時間でなくなりますということを仕掛けてませんので、すみません。外浜は
1:22:29	ちょっと、
1:22:32	はい。
1:22:36	ここはちょっとなかったと設定
1:22:42	この部分を見ますと、何か。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:22:56	ことが山の解析結果で説明させていただきたいと思います。それに対して十分中で考えて準備ができない設備とくださいという見方もできる状態に持ってこられても悪い考え方じゃないという
1:23:11	実はちょっと言葉で説明してもスズキですけど今九州電力の切りてる状況ですから、すみません、ちょっとこちらでちょっと話をしたので、ちょっと今、
1:23:29	あ、すみません、九州電力のほうへと聞こえてますでしょうか。まずQA等は原子力発電本部の方いかがですか。
1:23:40	はい以前の方はそういうおります発電本部、
1:23:43	で、
1:23:44	規制庁SSS今本庁のほうで話をしているので見えたりしてることですね。そうです、ちょっとこちらの今、そういう理由で注目しておりました。わかりました。待ってます。はい、江藤でちょっと
1:24:00	今ですねなんかいろいろまだ方針が固まってないような、九州電力のスタンスからするとそういうスタンスでっていうふうにお見受けしております、ちょっと
1:24:15	規制庁としては
1:24:17	はい。
1:24:17	一緒に考えるようなものを載せものではないので、しっかり九州電力の方で方針が固まってから被水資料に起こしてヒアリングを設定させするっていうような、そういう流れにさせていただきたいんですけども、
1:24:34	もっと
1:24:34	それでよろしいですか。今後、今後そういうふうにしていただきたいと思いますんですけども、ちょっと認識の方をそれでよろしいでしょうか。
1:24:43	はい。起電テラタちゃんの当然そういう認識でいるんですけども、非常に失礼しております申し上げます
1:24:51	ごめんさの給電の方針をちょっと説明させていただいてもよろしいですか資料として交付としてないんですが、
1:25:00	はい。
1:25:02	すみません、規制庁ておりますのでお待ちください。
1:25:06	固縛
1:25:08	この
1:25:10	ではないかなと思っています。
1:25:13	すみません、規制庁のイワノです。ちょっともう一度、先ほどの説明していただいてよろしいでしょうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:20	すいません給電のテラタですけども、まずそう少し迷ってるような状況を見せてしまい、非常に申し訳ございません。そういうつもりでやってるわけじゃないんですけど、そこがそういうふうな詰まったら申しわけございませんので、ちょっとまず論点をですね整理させていただいて近辺の土の方針、
1:25:38	もう説明させていただきたいなと今思ってるんですが、ちょっと治療を起こしてはないんですが、お話だけ聞いていただくことってできるんでしょうか。はい、お願いします。
1:25:48	規制庁のイワノでお願いします。
1:25:50	はい。まずですね今規制庁さんにご指摘いただいている内容でほぼ最下法事等同じ高校を使ってはいうものも少し検討内容について疑問をいただきいただきいらっしゃるところとして、
1:26:06	まず、粒径として今回 0.5 ミリを使ってるものの妥当性っていうのが
1:26:14	少し説明がないのではないかなと思ったのっていう講座としては受けとめておりますのでですね、鉄塔で当社としましては、有形全体をですね。粒径の平均をとって今やっております。
1:26:30	考え方としてですね、
1:26:34	取水口付近の有形だけをとってやって、
1:26:38	見るっていう考え方もあるんですがちょっとこの資料に記載あるように全支店の隆起を考慮して平均を使ってますと記載しておりますので、からですね全地点の粒径起こるということを多分疑問に思っているらっしゃると思ってまして当社としてはですね全地点でなくてですね、もう
1:26:56	でも、今、実際に現地調査しました。粒径の中で一番小さい粒径で、実際 1 月小さい粒径といいますと 0.11mm なんですけどそれをちょっと切り捨て政令 1mm の粒径でシミュレーションをもう 1 回指導したいと考えております。
1:27:13	それをもってあの海水ポンプその後でも海水ポンプに対して十分な体制を受けたいってありますので、
1:27:21	取水口付近の濃度としては除く以下の粒径としてはもっと大きいものがあるんですけど、もっと小さい現法の粒径を使っても全然大丈夫ですっていうことでしたので、説明を示すさせていただければなと考えております。
1:27:37	ちょっと当社としてはそういうふうに考えておりましたね、エナミ経常どうもちょっと、
1:27:42	前もって御意見を伺えたらなと思ったんですがいかがでしょうか。厳しいければとまた資料をお示したということになると思うんですが、規制庁鈴木です。ちょっとお待ちいただいてもいいですか。
1:27:57	了解しました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:03	規制庁の今野です表しました。
1:28:06	先ほどその最も厳しい状態として0.1っていうのを使え等でシミュレーションしますっていう話だったんですけど、その軸もとか軸とか軸受の摩耗に対して最も厳しい状態っていうのは、その濃度っていう観点はあると思うんですけど、粒径っていう観点。
1:28:24	もうこの濃度と粒径の砂の粒径というところを二つを踏まえて最も厳しいものが0.1だっていうそういう説明をされようとしてるっていうことでしょうか。
1:28:39	九州電力のテラタです。おっしゃる通りですね粒径が小さくなればなるほどを摩耗に対する影響はですね小さくなっていくというのは一般的には言う言われていることもあるんですけども、
1:28:54	当社が今やってる実験としてはですね一番軸受厳しそう鉛がある程度大きいちょっとここで検知カバーして、
1:29:03	ですよ。
1:29:04	もう
1:29:06	うちの13ページか、すんなり受け入れ時水質の最大で0.3ミリ程度もそのまま詰めてスクラム試験やっていますので、掃気等を基本的に変えずに、それとページですね。
1:29:22	予定して粒径のほうが
1:29:26	粒径が小さくなれば多くなるっていうことを踏まえて、今ある全体の中で最大の有形生まれていちいち、それで1として、
1:29:37	シミュレーションをさ
1:29:40	はい。
1:29:41	その粒径が大分生協っていうのは今、ここでは考えずに、もうそこは保守的に今の実験値の値を考えてやっておりますという説明になり、
1:30:00	規制庁のイワノで裾持つください。
1:30:04	はい、了解しました。
1:31:40	規制庁のイワノですを持たせました。今説明いただいた内容だとその最も保守的な場合として0.1ミリっていうのを選んでシミュレーションしますっていうところの説明にはなかなかならないと思ってまして、
1:31:58	やはりちょっと今言ったその粒径の観点も踏まえてちょっと九州電力の方でどういう方針で説明するかっていうところを整理していただいてちょっと次回のヒアリングで説明していただければと思います。九州電力の方いかがでしょうか。
1:32:18	すみません、9電のプロパーなんですけども類型としては一番軸に対して厳しい、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:24	粒径というのを選択して、こちらとしてはしてますんで、輸血小さくなればなるほど一般的には提供小さくなると考えられるんですがその粒径も富士機工大谷さん。
1:32:38	一方での評価してて、あと問題なんでそっちはちょっとすいません、固定させていただこうと思ってまして、AirCoreを問題あるのはそのモードのほうが粒径にどうきいてくるかっていう話なんですけど流況小さくすれば小さくすることを元が大きくなっていく。
1:32:54	いうことを踏まえまして、現状 0.5 という値を使ってるんですがそういう小さいさらに小さい遠方の砂である 0.1 っていう値を使って評価をさせていただきたいというのが、ちょっと 9 電の方針でして、すみません。
1:33:09	としてはですね固定させていただきたいなっていうのが今の管財ですペースで今の方針をまとめて次回でっていうのであれば、まとめてまた資料としては出させていただきますと思うんですよ。
1:33:22	規制庁の鈴木でちょっと待ってもらっていいですか。
1:33:25	はい、了解しました。
1:33:27	規制庁の伊ワノですお待たせしました。すみませんまずちょっと 1 点、資料に追加していただきたいものとして、今
1:33:39	海水ポンプの摩耗試験を行った時のその砂の粒径っていうところの、すみません。これ非開示情報になるかもしれないんですけどこの砂の粒径っていうところを基礎ある砂の粒径で、
1:33:56	当軸摩耗の試験をしてると思うんですけど。
1:34:00	これが
1:34:03	どういうピークにどういう砂の粒径の分布になっているのかって言うところのその砂の使って試験で使った砂粒径のその分布っていうところもちょうと説明資料の中に説明として追加してくださいっていうところがまず、
1:34:23	それからですね、全体のどういうふうの説明を九州電力としてされるんですかっていうところに関しての図の全体の話なんですけれども、
1:34:37	その喫水へとこちらとしてはですね必ずしもその保守的な条件をやってくださいっていうふうに主張しているつもりはなくてですね。説明性がつけばいいと思っています。
1:34:54	今これのもともとの始まりっていうのはそのタダに算術平均したしても、
1:35:03	その辺りがその砂の代表性を示しているっていうことにはならないので、その説明が論理として論理的に説明できてないよねっていうところから始まっているので、論理的に説明できるっていうことであれば、必ずしもその
1:35:19	保守的な値で何か計算なりをしなきゃいけないとは思っていません。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:35:25	今その資料をざっと眺めますとですね。
1:35:30	さっきの試験で使った砂の粒径の話になるんですけども、この試験では●●(非開示情報)ちょっとこれも、
1:35:47	非開示情報になるかもしれないんですけど●●(非開示情報)ある砂の濃度を使っていて、データのこの●●(非開示情報)っていうのは、●●(非開示情報)だと思ってるんですけど。
1:36:03	●●(非開示情報)今、旧玄海原子力発電所周辺で、その砂こういう砂の分布があってその砂の分布からすると、●●(非開示情報)
1:36:19	に合わせてこの試験をしたんじゃないかなと想像してまして、その時に
1:36:29	そのときの、その時に試験をした時の当粒径に粒径で、
1:36:43	実際にどういう濃度になるかっていうところを計算されてそれで最終的に計算して出てきたり、当濃度に対する摩耗っていうのが、
1:36:59	最終的な稼働時間を計算した上で十分もちますっていうそういう説明の流れで説明をされるっていうことであれば、それはそれで一つの説明ができています。
1:37:12	いうふうにも思えるので、もし何か九州電力の方でそういう考え方で資料を整理されてるのであれば、必ずしも保守的じゃなくてよくなって一通りの説明性が得られるあるようなそういう説明をしていただければいいかなと。
1:37:28	ちょっと思っているんですけども、ちょっとこちらの言ってることって、
1:37:34	九州電力のほうではちょっと理解いただけますでしょうか。
1:37:40	はい。痙攣のテラタですし、ありがとうございます。もう理解はさせていただいております実験で使われました粒径の分布についてはちょっと
1:37:50	クリーンをさせていただきます。あとシミュレーションですねどうとるかっていう話については今いただいた御意見も踏まえてですね、もうちょっと社内で整理して、次回結果まで出せればいいんですが少し
1:38:05	出せなければ、またその先になるかもしれないんですが、ちょっとご説明させていただきますね。
1:38:14	ご意見は理解できました。
1:38:19	規制庁のイワノです。ありがとうございます。それではですね、こちらで準備した質問は全部終わったんですけども、豊島 1090.6 の方から何か全体としてありますでしょうか。
1:38:41	九州電力アイレックス、九州電力からは特にありません。
1:38:47	規制庁のイワノです。ありがとうございます。鈴木さん何かありますでしょうか。
1:38:53	はい鈴木です私も以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:57	規制庁のイワノです。ありがとうございます。ではですねちょっとスケジュールのほうの話に移らせていただいて、今ちょっと検討し確認した事項とかを、また資料に直したりとかする作業っていうのは九州電力としてはどれぐらいかかるかと。
1:39:14	いうふうに考えていますでしょうか。
1:39:21	少々お待ちください。
1:39:27	規制庁の止野です承知しました。
1:39:49	資料の提出スケジュールなんですけれども、
1:39:53	毎週ちょっと思わ挟みましてメーカー様方が難しいということですので、できれば
1:40:02	8月20日あたりに資料をお示するという形で考えているんですけれども、よろしいでしょうか。
1:40:20	規制庁のイワノです。スケジュールについて承知いたしました。
1:40:24	では最後にまず基準については承知いたしました。
1:40:30	では最後にセキさんの方から何かあればお願いいたします。
1:40:43	はい、すみません規制庁の関です。
1:40:48	とりあえず残ってるところはやっぱり砂粒径のところのところだと思いますので、そのところだとはもう
1:40:59	クリアすると大分、私たちの基準適合性、
1:41:03	その判断ができるところまで行けると思いますのでちょっと今話ありましたけれども、その部分について進めてください。
1:41:14	それで、ここの部分については、先ほどイワノ方も言った通り、必ずしも私たち、これじゃなきゃいけないということではないので、きちんと琉球決めるにあたって、理屈がある世界の中です。
1:41:30	資料のほうをまとめていただければ結構かなというふうに考えてます。
1:41:37	それが確認できれば
1:41:41	次のステップを進めると思いますので事業者の方のスケジュールと、
1:41:49	今後の工程も考えながら進めていただければというふうに考えてます私から以上です。
1:42:06	規制庁のイワノです。それではこちらからは以上になります。最後にすいません九州電力の方から何も何かございますでしょうか。
1:42:15	九州電力も判決弊社が行った横部分でした。
1:42:21	ここ、規制庁のイワノです。それでは本日のヒアリングを終了したいと思います。ありがとうございました。
1:42:27	ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。